

結核患者入院・退院届出票(法第53条の11)

年 月 日										
大分県 保健所長 殿										
下記の者が(入院・退院)しましたので届け出ます。										
所在地										
医療機関名										
管理者氏名										
病名	1 肺結核 2 肺外結核【 3 潜在性結核感染症									
フリガナ										
患者氏名	男・女	生年月日	T S H R	年 月 日 歳						
住所	TEL			世帯主氏名				続柄		
職業										
入・退院年月日	年 月 日			主治医氏名						
治療中断の有無	1 発病(再発)してから、患者が治療を中断したことがある(約 ヶ月) 2 発病(再発)してから、継続して治療を受けている									
医療費区分	1 健保(本人・家族) 2 国保(一般・退職本人・退職家族) 3 生保(受給中・申請中) 4 その他(後期高齢者)									
直近の結核菌検査	菌採取時期	年 月 日			検体種類	1 喀痰 2 胃液・喉頭粘膜 3 気管支洗浄液 4 肺生検 5 穿刺液 6 膿・侵出液 7 組織 8 その他 【 胸水 】				
	菌株の保存	【 有・無 】								
結核菌検査	塗抹	1 実施(G号)	培	1 実施(+・-)	養					
		2 未実施		2 検査中						
				3 未実施						
退院理由	1 治癒 2 転院() 3 通院による治療 4 転症() 5 死亡(死因) 6 その他()									
症状経過	1 著明軽快 2 軽快(中等度・軽度) 3 不変 4 悪化									
紹介先										
保健所緊急訪問の要否	要・否	(要の場合の理由) 1 感染症・合併症・他疾患あり 2 治療に非協力的 3 感染症に対する認識欠如 4 経済的・精神的に問題あり								
備考										
<p>感染症法第53条の11 病院の管理者は、結核患者が入院したとき、又は入院している結核患者が退院したときは、7日以内に、当該患者について厚生労働省で定める事項を、最寄りの保健所長に届け出なければならない。 ※入院の場合には の項目は記入不要です。 ※治療開始時は治療中断の有無の項目は記入不要です。</p>										